

進路便り

あし た  
明日へ

横浜市立深谷中学校  
第3学年 進路便り No.2  
令和2年4月17日(金)  
進路担当 足立 玲子

4月7日の登校時には、臨時休校期間の間に少し大人びて、中学3年生らしい雰囲気を感じました。始業式から10日たちました。

新型コロナウイルス感染症により学校生活を奪われている毎日は、考えられない出来事だと思います。この先、まだこのウイルスとの闘いがどうなっていくのか見えないことが多く、不安になってしまう日々ですが、義務教育である中学校を卒業する日は必ずやってきます。

休校期間中ではありますが、「中学卒業後の進路を決定する」という大きな目標に向かって歩みを進めていってほしいと思っています。自分の将来について真剣に考え、夢の実現に向けて努力を積み重ねていくことが必要です。自分の進むべき道についてしっかりと考え、自分で情報を集め、学校が再開したときには、「〇〇を頑張った!」と言えるように、毎日の生活を大切にしてほしいと願っています。

学校が再開した時に、元気な皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

例年行っている進路関係の動きをふまえて、今年度の進路に関する予想される動きを連絡したいのですが、新型コロナウイルスの感染拡大や臨時休校の関係で、公立・私立高校の入試日程や要項、学校内での生徒・保護者の動きや、校外での予定の今年度の日程が決まっていません。また、昨年度までであった予定が、変更や中止ということもあり得ますので注意してください。学校が再開したら詳しく連絡しますので、今後も、学校からの情報には注目してください。



